

# 日常生活圏域ニーズ調査実施の負担感とその他のメリットについて

◆ 平成21年度に先行実施した自治体の実績では、

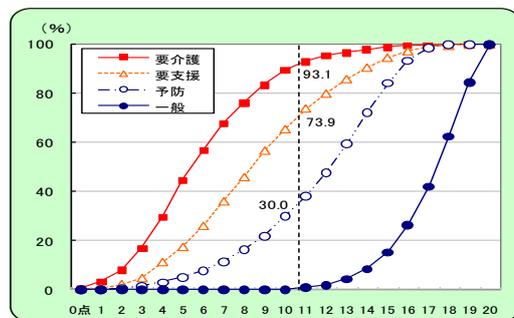
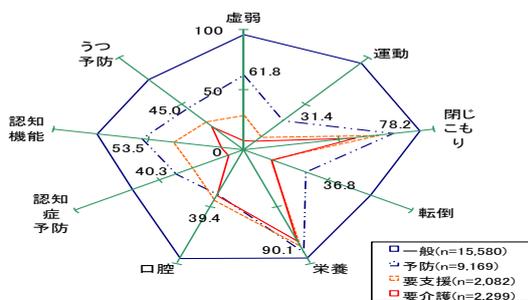
- ① 1か月程度の調査実施期間で調査事務が完了していること
- ② 調査票・封筒・挨拶文等の作成、印刷、封入作業、郵送、調査報告書作成等の基本となる調査経費(基本分)に加え、調査に回答していただいた方への個人結果の生活アドバイス票の作成や、個人検索ソフトの作成等(付加分)を実施しても、**一人当たりの調査費用は平均1,900円程度(①基本分 830円/人、②付加分 1,050円/人)で実施できていること等から、小規模の市町村でも、経費面・作業面の両面で、あまり負担にならない方法にも拘わらず、地域の高齢者等の課題が鮮明になり、的確な対応手法を計画ベースで検討できるようになった等との評価をいただいています。**

◆ 日常生活圏域高齢者ニーズ調査の計画策定面以外の効果(前述分を除く。)

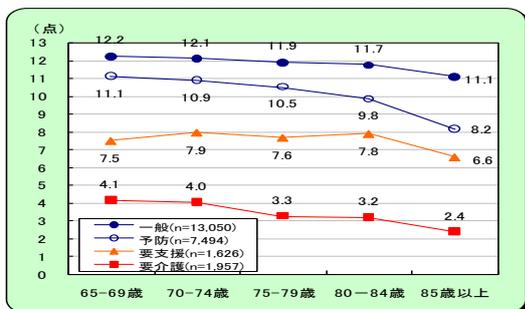
- ① 要支援・要介護認定者を含めた高齢者の生活機能度数も把握できる、
- ② 記名式調査で高齢者個々人の課題を把握でき、2次利用として個人台帳が作成できるため、管内の高齢者の状況把握が可能となり、優先度の高い高齢者に対する個別ケアのアプローチ(有効かつ効率的な地域支援事業の展開)が可能となる、
- ③ 事業により実施した調査データをデータベース化し、クロスチェックを用いて、抽出対象者のリスト一覧、帳票の表示・出力を行うアプリケーション(イメージ: 低栄養状態リスク者候補のリスク度の高い順で、栄養改善プログラム教室等の参加希望のある人の一覧等)も作成可能となるため、地域包括支援センターの運営上有効なものとなること、
- ④ 地域で孤立化した高齢者の安否確認等、地域の見守り活動に有用  
本調査で得られた情報を行政部内、関係機関、地域等で共有し、例えば、①所在不明高齢者の確認に活用したり、②本調査で得られた情報を地域に渡し、見守り活動や福祉マップづくりにいかしたり、災害時の安否確認や避難支援等にいかすこと等が考えられる。 等

## その他のアウトプットのごく粗いイメージ(例①)

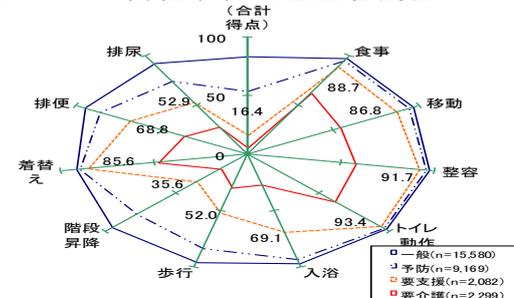
図表1 生活機能(非該当・リスクなしの割合) 図表2 基本チェックリスト合計得点(累積相対度数)



図表3 認定状況別生活機能得点



図表4 ADL(評価項目別自立者割合)



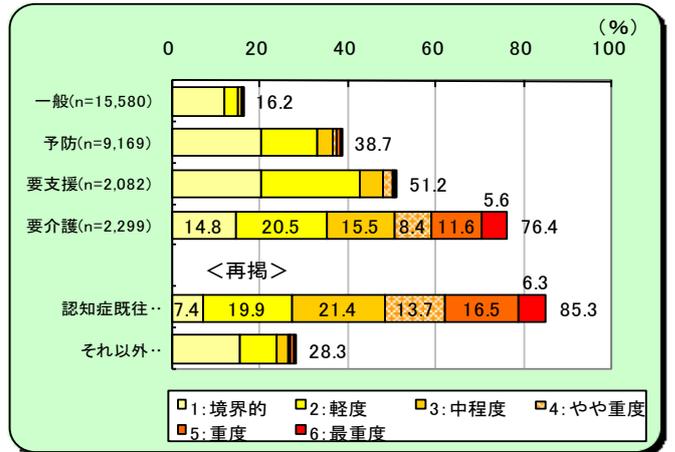
(注) これらのベースとなるデータは調査結果から得られるので、今後、日常生活圏域ニーズ調査で明らかになった課題のより詳細な見せ方や分析方法等は、策定予定の介護保険事業計画策定のためのテキストの中で年度内を目途に情報提供を行う予定。

# その他のアウトプットのごく粗いイメージ (例②)

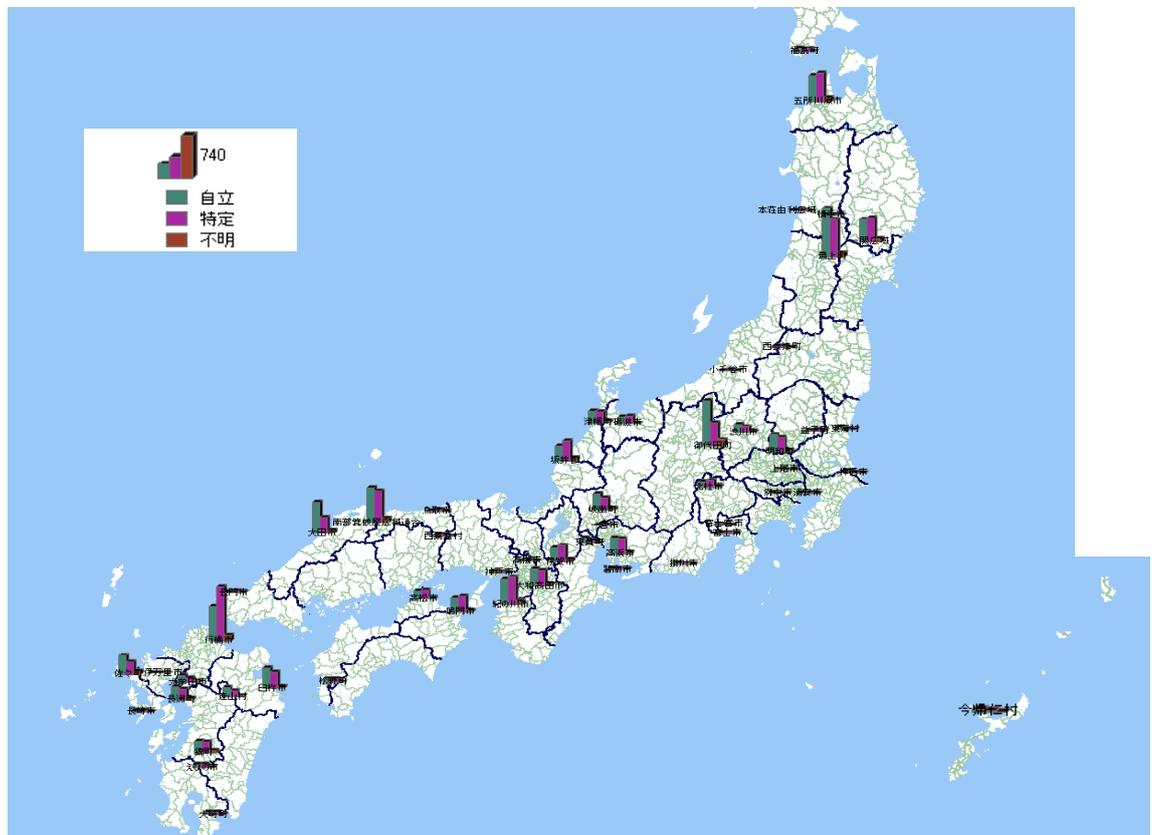
図表5 疾病の状況(既往症)

疾病	一般	予防	要支援	要介護
高血圧	37.5	43.8	50.3	41.4
脳卒中	1.5	4.0	10.6	16.8
心臓病	9.2	16.7	24.3	20.3
糖尿病	10.1	13.3	15.1	15.3
高脂血症	8.0	8.5	8.0	5.4
呼吸器系	7.2	12.0	13.1	14.3
消化器系	15.3	20.7	22.8	18.1
泌尿器・生殖器系	8.8	11.9	14.8	15.2
筋骨格系	10.2	23.7	42.4	26.5
外傷、中毒	1.7	3.2	4.1	4.2
がん	5.5	6.4	7.4	7.8
血液・免疫	0.9	2.0	3.1	2.6
感染症等	0.2	0.4	1.0	0.9
認知症	0.2	1.5	4.3	27.3
神経系	1.5	3.7	5.4	5.6
目	21.9	33.4	46.1	35.5
耳	7.4	12.1	14.7	10.4
皮膚	6.9	9.1	11.8	10.8
歯科	43.4	41.2	35.5	28.1

図表6 認知機能の障害程度別割合(CPS)

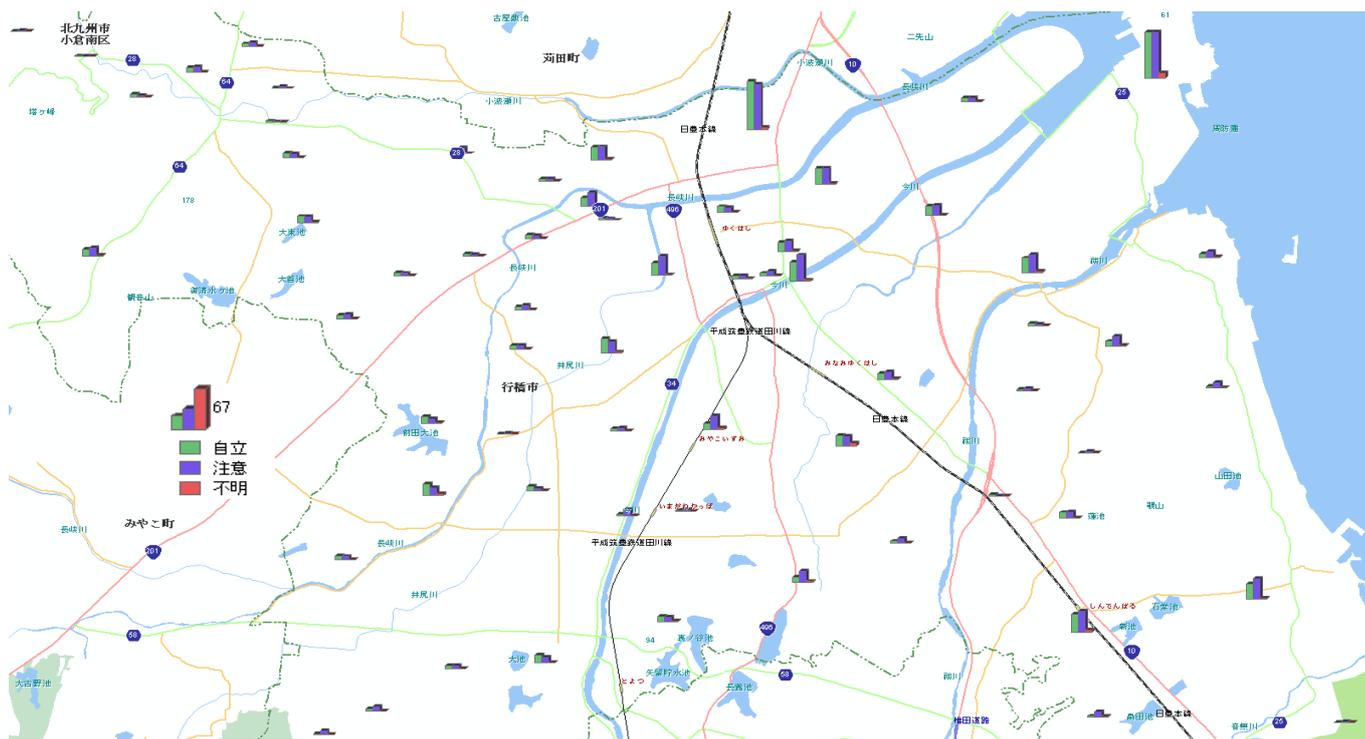


## 平成22年度日常生活圏域調査(2次予防事業対象者)[イメージ]





# 平成22年度行橋日常生活圏域調査(認知症)[イメージ]



## 各サービスニーズ試算

### ○高齢者数(第1号被保険者数)

単位:人

非認定 高齢者	要介護(要支援)認定者				高齢者数 (1号被保険者)
	要支援	要介護1・2	要介護3~5	小計	
16,000	800	1,600	1,600	4,000	20,000

※高齢者数2万人の保険者を想定。

### 1 介護サービス(軽度認定者)

#### ①認定者の既往率(ニーズ調査結果)

単位:%

区分	脳卒中	外傷等	筋骨格系	認知症	その他
要支援	10.6	3.7	33.5	2.6	49.6
要介護(1・2)	16.8	3.6	17.1	18.7	43.8

#### ②タイプ別認定者数推計

単位:人

区分	脳卒中	外傷等	筋骨格系	認知症	その他
要支援	85	30	268	21	396
要介護(1・2)	269	57	274	299	701
総数	354	87	542	320	1,097

<サービス類型>  
(想定)

